

チャレンジ21

# 苦行の旅 2

[苦行補完の旅]

2006. 08. 13



チャレンジ 21

# 苦行の旅 2

苦行の旅「補完」計画

皆さま、本日は鉄道研究会主催、「苦行の旅2」にご参加いただきまして誠にありがとうございます。わたくし本日のガイドを務めさせていただきます〇〇でございます。( \_ ) ペコリ



↑写真はイメージです

さて早速ではございますが、今回のツアーについてご説明申し上げます。

本日、皆さまがご参加いただきました「苦行の旅2」、名前の通り、パート1がございまして、こちらは去年の七月に実施されました。JRの大阪近郊区間を一筆書きで大回りするという企画でございまして、総乗車距離737.9Km、17時間18分の時間をかけましての、「苦行の旅」の名にふさわしい強行軍ツアーでございました。

昨夏の「苦行の旅」ツアーの終了以後、一筆書きから外れた部分にも乗車したい、大阪近郊区間を完乗したいという、コアなお客様の熱い暑いご要望をたくさん頂戴いたしまして、このたび「苦行の旅2」として企画いたしました。

今回新たに補完いたします区間は、距離にすると僅か192.8kmでございます。距離的には昨年と比べるべくもありませんが、なにぶんにも一筆書きから取り残された区間でございますれば、未乗区間は方々に散在しております。到着までごゆるりとお過ごし下さい。また当方からも、お客様が退屈されませんよう、いくつかのイベントをご用意させていただいております。

こちらの方にもご参加いただけましたら幸いです。

……それでは本日、深夜23時30分までおつきあい下さいませ。

よろしく願い申し上げます。( \_ ) ペコリ

取材日 2006年8月13日(日)

取材メンバー SKe、SKa、F、MSy、MSe、Y

## 開始早々ではございますが予定時刻より前倒しいたしま～す [塚口-兵庫]

皆さま、改めまして「おはようございます。」現在6時20分、ここは尼崎駅でございます。早くも未乗区間を1つ乗車いたしました。

さて当ツアー、予定時刻を切り上げて運行いたしております。

理由も分からず始発駅である塚口駅に降り立つことのできなかったSKEさま・Yさまの御両名さま、当初の予定時刻に見送りに来ていただいたTさま、申し訳ございませんでした。また、集合時刻よりも一本速い列車でご参集いただいたMSyさま、Fさま、ありがとうございました。

皆様のおかげをもちまして、当ツアーは、先ほどご紹介いたしましたように予定より20分早く動き始めております。

運行を早めました理由は、この先の兵庫駅での乗り継ぎに不安が生じたからでございます。ご存じのように兵庫駅では和田岬支線に乗り換えるのでございますが、当初の予定では乗り継ぎ時間が1分となっております。ところが当社が独自に調査いたしましたところ、兵庫駅の本線部分は高架、支線部分は地上となっており、衛星写真からも幾分距離があることが判明いたしました。この乗り換えに1分では心許ないという判断をいたしました結果、運行を早めることにいたしました。ご説明が遅くなりましたこととお詫びいたします。



兵庫駅にて  
青春18切符利用者は  
この狭い通路を通過して  
和田岬支線のホームへ  
向かう

## それでは第1回のイベントでございま〜す

さて、兵庫駅に着くまでに1つイベントを実施いたします。  
ご参加いただけますでしょうか。……ありがとうございます。皆さま  
参加とさせていただきます。

これからあみだくじによって皆さまを2つのグループに分けさせてい  
たいただきます。そしてそのグループごとにルーレットを廻していただき、  
見学エリアとイベントを決定していただきます。それでは、まずあみだ  
くじをどうぞ…。

……はい、決まりましたね。

「あ」組、SKEさま・Yさま

「い」組、Fさま・MSyさま・MSeさま ですね。

それでは、見学エリアを決めるルーレットを廻していただきましょう。

……はい、「あ」組のお二人は A区間……これから移動する兵庫-和田  
岬間ですね。ベイエリアの朝早い時刻の散策、きっと楽しいことでは  
うね。ただし和田岬駅からの帰りの列車はありませんので(^\_^;)、ゆっく  
りと兵庫駅か神戸駅までお歩きになって下さい。

次に「い」組の三名さま、どうぞ……。C区間です。山科-草津間です  
ね。お屋前に到着の予定です。それまで英気を養って下さいね。

さて、次に見学エリアでのテーマをお選び下さい。これもルーレット  
を廻していただきましょう。さあどうぞ……。

「あ」組、兵庫-和田岬のお二人は

……『小さな発見10コ』……これは楽しそうですね。

「い」組、山科-草津のお三人は

……『一駅間歩け』……こ、これは苦しそうですね。

それでは皆さま、楽しんできて下さいね〜。私どもは草津でお待ちし  
ております。それでは、気をつけて行ってらっしゃーい。

〜 第1ブロックの取材は以下に決まりました

取材エリア	テーマ	メンバー (敬称略)	レポート
兵庫-和田岬	小さな発見10コ	SKE・Y	Yさん
山科-草津	一駅間歩け	F・MSy・MSe	Fさん

# 和田岬～播州赤穂～草津（大津）

ふちんかん

和田岬支線を乗車し、二つ目の未乗区間を補完した。  
F・MS y・MSe の (い) グループは、SKE・Y の (あ) グループを和田岬駅に残し、「戻りも電車」に乗って兵庫へ戻った。ちなみに休日は、この後 10 時間待たないと戻りの電車は無い。和田岬支線は通勤に特化した路線なのだ。

日	土曜日	休日
Sundays	Saturday	Holidays
5	5	5
6	6	6
7 8 27 48	7 8 27 48	7 8 27 48
8 7 29 55	8 7 29 55	8 7 29 55
9	9	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12
13	13	13
14	14	14
15	15	15
16	16	16
17 26 44	17 26 44	17 26 44
18 4 34	18 4 34	18 4 34
19 4 34	19 4 34	19 4 34
20 4 34	20 4 34	20 4 34
21 28	21	21
22 8	22	22
23	23	23
0	0	0

さて兵庫からは播州赤穂へ向かう。兵庫からの快速をいったん加古川で降り、改札外のカフェで朝食を摂る。加古川駅といえば、今年の苦行では加古川線から山陽本線への乗換駅であり、駅構内の中間改札で一悶着起こるかもしれないという鬼門の駅であった。今回は青春18切符であり無問題。また改札外にも自由に出ることができる。気持ちにゆとりを感じる。

加古川からの新快速は混んでいた。ドア付近はおろか通路にも人が一杯。さらに姫路で前4両を切り離しが行われ、事情を知らずに乗っていた前4両の客も移動してくる、もちろん姫路からの乗車客もいるもんだから車内は激混み、ガリー船状態になった。

思えば前回の苦行では、立っているのがやっとなんて状態は無かったなあ。

まさかこのまま播州赤穂まで……という不安を抱えながら乗車。しかしガリー状態も赤穂線に入る相生まで。ほとんどの客は、相生始発の山陽本線の列車に移っていった。JR……岡山行きの列車はせめて姫路駅発にしておくれよ。

播州赤穂駅に到着。これで第3未乗区間（加古川-播州赤穂）完乗。

赤穂は四十七士の町、駅そばも「義士そば」なんて名前に。一体何が入っているのか、想像もつかないな。

折り返しの列車まで時間があるので、赤穂の駅前を散策する。我々のグループは、このあと大津から膳所まで歩くことになっているので、英気を養うために駅前の喫茶店に……入ることなど許されないのだ。



「真夏の暑さに慣れるゾ！ 駅前をランニング10周！」リーダーの鶴の一声がかかり、真夏の炎天下、我々は駆けだした。10分ほど走る（実際は歩く）だけで、照りつける太陽が頭頂部や両腕をジリジリ焦がしていくことを感じる。本当にジリジリと音が出ているのではないかと思うくらい暑い。時刻はまだ10時前。大津-膳所間を歩くのは1時頃。先が思いやられる。軽く一周して駅に戻る。

駅の特産品コーナーでは、塩田で作ったという赤穂の塩製品が売られていた。ただどう考えても日本では取れないだろうと思う岩塩まで売っていたのは如何なものかと思う。塩でできたお猪口や杯には興味をそそられた。MSyさんが買うかな～と思っていたが買わなかったようだ。



SKe・Yグループから電話が入る。我々が大津へ向かう列車が発車する直前に、播州赤穂に到着するので間に合うようなら乗車してくるとのこと。

ホームが別で跨線橋を渡ってこないと乗り継げないので無理だろうと思っていたが、駆け込んできた。ここでいったん全員集合となった。



爆走新快速で草津（大津）を目指す。

途中で第4未乗区間（尼崎-大阪）と第5未乗区間（山科-草津）を完乗。

神戸・大阪・京都と県庁所在地を一気にスルーして、いよいよ大津。

これから（い）グループの取材が始まる。

## それでは第2回のイベントでございま〜す

皆さま〜お疲れ様でした〜。第1回のイベントは楽しんでいただけました？ 暑いとはいえ午前中に体力系のイベントを消化されましたこと、お喜び申し上げます。この後、もう一度イベントを実施いたしますが、残っているのは「駅でポーとする」とか「名所旧蹟へGO」とか、わりと情緒系と申しますか、ゆったり系が多くございますので、安心してご参加下さい。はい、今回も全員参加でよろしゅうございますね。

それでは、まずあみだくじでグループ分けを致しましょう。

……はい、決まりましたね。

「あ」組、SKeさま・Fさま・MSeさま

「い」組、MSyさま・Yさま ですね。

それでは、見学エリアを決めるルーレットで〜す。

……「あ」組の三名さま、どうぞ……。はい、A区間……京都-園部間ですね。嵯峨嵐山から保津峡、そして山間の亀岡・園部と幽玄の世界がお三方の到着を心待ちにしていることでしょう。

次に「い」組のお二人さま、どうぞ……。B区間……京都-奈良間ですね。これは素晴らしいですね〜。京都・宇治・奈良と、いにしへの歴史文化の伝承地・奈良線沿線で、どのようなテーマが待っているのでしょうか。

さて、次に見学エリアでのテーマをどうぞ……。

「あ」組、京都-園部のお三人は

『水のあるところへGO』……保津川流れるA区間にぴったりですね

「い」組、京都-奈良のお二人は

『名産品を喰え』……こ、これは羨ましい〜。スペシャルイベント〜！

それでは皆さま、楽しんできて下さいね〜。ただ今回は時間が一時間も取れませんのでタイムオーバーにだけはご注意下さい。私どもは奈良でお待ちしております。それでは、気をつけて行ってらっしゃーい。

第2ブロックの取材は以下に決まりました

取材エリア	テーマ	メンバー（敬称略）	レポート
京都-園部	水のある所へGO	MSy・Y	MSyさん
京都-奈良	名産品を喰え!	SKe・F・MSe	SKeさん

## 草津～京都～園部

ふちんかん

第1回の（あ）グループが播州赤穂での大どんでん返し、そして（い）グループのハイテクを駆使したハイキングにより、予定より一本早い列車に乗れるはずだったのだが……。膳所駅での痛恨のアナウンス（前章参考）により、けっきょく草津発は予定どおりの時刻となった。

夕方から合流予定の SKa さんには、赤穂から草津への新快速の中で「予定より早くなるかも」のメールを送ったのに……「やっぱり予定どおり」という訂正メールを送ってもらおう。しかしこんなことは後のトラブルに比べれば序の口なのだ……。

気を取り直して草津から第2部のスタート。京都までは全員一緒だ。

私を含む（あ）グループは、これから往復する京都-園部間で「水のある所」を取材することになる。普通に考えて「保津峡」だろうな。いちおう終点の園部までロケハンすることにする。

山陰本線で園部まで。これにて第6未乗区間を乗車。

近郊区間は園部までなのでここで引き返す。途中大した河や池があるわけでもなかったのも、やはり取材地は「保津峡」ということになる。

保津峡へ向かう途中の八木あたりで、打ち水でもしたかのように道路や線路がぬれている。園部を往復している間の 30 分に満たない僅かな時間に、雨が降りそして止んだのだろう。グループのテーマは「水のあるところへ GO!」だから、この水たまりで取材終了ってことにしてはどうかという軽口も聞かれた。

しかし、まさかこの「にわか雨」が、この後の行程が大変なことになる前兆であったとはこの時点では誰も気づきはしなかったのだ……



## 京都～木津～奈良

ふちんかん

(あ) グループの SKe・F・MSe は、保津峡での決死の取材を終え、京都駅に到着した。各自飲み物や食料を購入。奈良へ向かう「みやこ路快速」の車内でくつろいでいた、そこに意外にも (い) グループの Y・MSy が合流してきた。(い) グループは京都～奈良間での取材だったので、途中の宇治あたりで乗り込んでくるものと思っていたのだが、どうやら京都で取材をしたらしい。

(い) グループのお土産・ブラックおたべをいただきながら、まったりと奈良線のひとつとなる。

途中で木津駅に停車。昨年の苦行の旅では、片町線から関西本線への乗り換えで下車し、駅員さんに話しかけられ、しかも2chで報告されたという思い出深い駅である。今回は前回の行程をクロスする形で通過した。

さて奈良到着直前のアナウンスで到着時刻が予定より3分早く着くことを知る。そうか、土日ダイヤであった。

ここで朝の和田岬乗り継ぎとともに今回の行程で無理のあるプランが予定されていたことを紹介しよう。実はこの後、奈良から関西線で王寺へ行き、和歌山線の高田まで乗車、1分で折り返しの反対方向の列車に乗る予定になっていたのだ。

だが高田駅も衛星写真を見る限り、2面2線であり、跨線橋を渡らないと反対ホームには行けないことが分かっていた。しかも時刻表の上では1分乗り継ぎであっても、秒の四捨五入で1分になっているだけで実際には30秒も無いこともある。そもそも反対方向に乗る客のためにダイヤ上の利便が図られているとは到底思えないので、この乗り継ぎは（おそらく）失敗するであろうと考えていた。もちろん次の列車でも全ての行程をこなすことはできるのだが、終電ぎりぎりの終了時刻になるかどうかという瀬戸際の時刻なのだ。この和歌山線の列車一本の違いが終了時刻に1時間近い違いを産む。できればこの乗り継ぎは成功したかった。

それが桜井線の電車に乗れるようになったことで難なく乗り継ぎ列車に乗車できるようになった。なぜならば、この桜井線の列車は奈良から高田まで向かい、そこから王寺へ向かう列車であり、この列車こそが高田駅の1分折り返しで乗る予定の列車なのだ。

つまり労せずして問題部分をクリアできることになった。奈良直前でこの乗り継ぎに気づいたときは、目の前のもやもやが晴れるような快感であった。乗り継ぎの妙である。まあ本来ならプランニングの段階で気づくべきことではあるが。

郡山で合流する予定だった SKa さん宛に、時間を遅らせて王寺駅で合流する旨を連絡してもらおう。こんなとき携帯電話は実に便利である。が、予定が早くなるといわれたり、元通りといわれたり、あげくは時刻も場所も変更とは、連絡を受ける SKa さんにとっては大迷惑な話であったであろう。

## いよいよ第3苦間でございま〜す

皆さま〜お疲れ様でした〜。第2回のイベントも楽しんでいただけましたようで何よりでございます。

まもなく奈良駅到着で〜す。これにて京都-奈良間の第7未乗区間もご乗車されました。

さて、突然ではありますが、この先、予定を変更いたします。関西本線の奈良-王寺間の乗車を取りやめ、桜井線まわりで高田・王寺と乗車して参ります。途中参加の大和郡山の方には申し訳ありませんが、より良いご旅行を作り上げますため皆さまのご協力をお願いいたします。反対意見は許されません、ガイド特権にて強行いたします。

さぁ奈良駅です。皆さま、私について走ってきて下さい。桜井線の列車は跨線橋を渡って反対側に停車中です。まもなく発車です。急いで下さい！走れない人は置いていきますよ！



いや〜全員乗れましたね。ここから高田までは、今年の苦行の旅でも乗車いたしました。退屈な区間ですね。ロングシートですしね。

ちょっと今の間に休憩を取りましょう。お休みなさいZzzzzz

皆さま、おはようございます。まもなく高田に到着……やだ、まだ桜井にも着いてないじゃない……って20分以上遅れてるじゃない！ちょっとドライバーさんどうしたの？え、徐行信号!?和歌山線が大雨!?

ちょっと、それじゃ困るのよ！郡山のお客さんも王寺で待たせてるし、予定どおり行ってくれないと終電に間に合わなくなっちゃうじゃないの！この列車だけでも80km/hでぶっ飛ばしなさいよ！え、単線で待ち合わせがあるから無理ですって！きいい!!!

……皆さま、残念なお知らせです。お聞きの通り、この先の和歌山線・桜井線で大雨が降り、徐行運転を余儀なくされております。到着予定は未定でございます。この先の行程もどうなるかまったく分からなくなりました。お急ぎの方は列車を降りて王寺まで走って行って下さい。

# まとめにかえて

ふちんかん

## ラストラン

けっきょく桜井／和歌山線の徐行運転の影響は、予定を30分遅らせることになった。桜井線内ではどれだけ遅れるかアナウンスがなかったので気が気ではなかった。また王寺で待っているSKaさんには申し訳ないことだった。奈良で桜井線に乗るという経路変更をしなければ、このようなことにはならなかったのだろうな、と思うと落ち込んだ。この経路を見つけ、奈良乗り継ぎがピタリと決まったときの喜びを有頂天とすると、まさに天から地へ叩きつけられたような思いであった。

さて、30分遅れで王寺駅到着後は、必死の時刻表操作であった。まず当初乗る予定の区間快速の終点は JR 難波だったため、難波→(南海ラピート)→関西空港という予定だったのだが、遅れて乗ることになった列車は大阪行きだったので、天王寺で降り、先に阪和線の東羽衣支線、そして関西空港線、そして南海ラピート経由で大阪市内に戻ることにした。

SKaさんの発案でラピートは終点の難波まで行かず新今宮で降りることにした。南海の難波駅とJR難波駅が離れているためである。これで電車一本分くらいは回復したか。新今宮からJR難波駅へ。そして折り返して天王寺へ。さらに環状線東回りで大阪、そして西九条。最後に桜島線に乗って桜島へ。



## 前回の苦行との比較

無事、苦行の旅2 [苦行補完の旅] は終了した。終了時刻 23:26。朝の 6:10 から実に17時間15分の長丁場であった。けっきょく昨年の苦行の旅とほぼ同じ時間の長丁場となった。

今回の行程は、南海ラピートを含めて、乗った列車の数25本、全長 612.8km でした。

(グループにより多少異なります)

	苦行1	苦行2
時間	17h18m	17h15m
距離	737.9km	612.8km
列車数	19本	25本



今回使用した青春18切符  
(紙タイプの赤券です)

## イベントについて

昨年の苦行の旅が終わってから、苦行区間以外の未乗区間を補完しようという企画はすぐに思いついた。だが乗るだけの取材となると地味すぎる。なにかイベントを付け加えなくてはと思い、約一年。

はじめは一筆書きで未乗区間を乗り継げないかとか、取材メンバー一人一人がバラバラに降りて行って、未乗区間全ての駅を訪れてはどうか、なんて大それたことも考えていた。だが使用する切符の制限や人数不足により、少人数グループによる複数取材という形になった。

ただイベントは欲しかったので、青春18切符を複数用意して、グループ分けに対応し、ルーレットによる取材エリアと取材テーマの抽選という即興性を残した。



↑ こどものおもちゃを借りてきました

取材エリアは

第1ブロック（兵庫～草津）では

A 区間 兵庫～和田岬

B 区間 加古川～播州赤穂

C 区間 山科～草津

第2ブロック（京都～王寺）では

A 区間 京都～園部

B 区間 京都～奈良

C 区間 高田～王寺

第1ブロックは時間的なゆとりもあり、どこを選択しても大丈夫だったろうが、第2ブロックで、もしC区間を選択していたら、日暮れと大雨で大変なことになっていただろう。上手に選んだものだ。

取材テーマは

今回選ばれた「小さな発見10コ」「一駅間歩け」「水のある所へ GO」「名産品を喰え」以外に「高い所へ登れ」「名所旧蹟へ」「駅でぼ～とする」「選択肢以外のことを考えて実行」などがあつた。わりとどこでも対応できるようなテーマにしたつもりだったが、時間の制約のある第2ブロックでは大変だったかもしれない。そういう意味では、テーマも上手に選んだといえるだろう。

## 最後に

今回は予想外の荒天や事故によるダイヤの乱れ、事前の調査不足からのドタバタ予定変更など、参加者や応援して下さった多くの方にご迷惑をおかけしました。この場でお詫びし、また感謝いたします。ありがとうございました。

苦行の旅2 おわり